

報道関係者と民博との懇談会

2024 年 10 月 17 日(木)15:30～17:00

話題一覧

懇談会

1. 挨拶

— 吉田 憲司 (館長) —

2. ニュースリリース

●みんなの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

— 山中 由里子 (議長) —

3. 【館外開催】みんな公開講演会「民族×アートの現在——美をめぐる政治のゆくえ」

[詳しくはこちら](#)

今日、脱植民地化の過程でアートの再検討が進められています。本講演会では、「エスニック・アート」を手がかりに、アートと文化の政治について考えます。



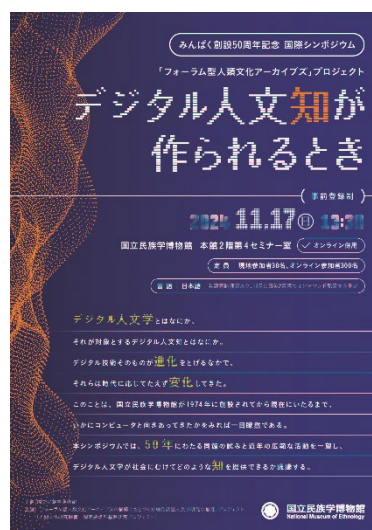
日 程：2024 年 11 月 8 日 (金)
18 時 30 分～20 時 40 分 (17 時 30 分開場)
会 場：日経ホール (東京)
趣旨説明：松尾瑞穂 (本館 准教授)
講 演 1：柳沢史明 (西南学院大学 准教授)
講 演 2：鈴木紀 (本館 教授)
パネルディスカッション：
柳沢史明×鈴木紀×吉田憲司 (本館 館長) ×松尾瑞穂
主 催：国立民族学博物館／日本経済新聞社
定 員：600 名 (要事前申込み／先着順)
参加費：無料
【申込期間】10 月 30 日 (水) まで
※館外での開催となります。オンライン(ライブ配信)あり

— 松尾 瑞穂 (超域フィールド科学研究部 准教授) —

4. みんな創設 50 周年記念国際シンポジウム「デジタル人文知が作られるとき」

[詳しくはこちら](#)

技術とともに知識は変化します。1974 年の国立民族学博物館創設から現在にいたるまでを回顧しながら、デジタル人文知とはなにかを議論し、社会における人文知の役割を提案します。



日 程：2024 年 11 月 17 日 (日) 13 時 30 分～17 時
会 場：本館 2 階第 4 セミナー室 (オンライン併用)
言 語：日本語 (英語同時通訳あり、12 月に日英 2 言語でオンデマンド配信する予定)
主 催：国立民族学博物館
企 画：人間文化研究機構 機関拠点型基幹研究 (国立民族学博物館)
定 員：現地参加者 30 名、オンライン参加者 300 名
(要事前申込み／先着順)
※現地参加は定員に達しましたので申込受付は終了いたしました。
参加費：無料
【申込期間】11 月 13 日 (水) まで

— 飯田 卓 (グローバル現象研究部 教授) —

5. 「ミンパク オッタ カムイノミ (みんぱくでのカムイノミ)」

[詳しくはこちら](#)

カムイノミとは、アイヌ語でカムイ（神・霊的存在）に対して祈りを捧げる儀礼です。みんぱくでのカムイノミは、本館が所蔵する資料の安全な保管と後世への確実な伝承を目的としています。北海道アイヌ協会の協力をえて、祈りの儀式（カムイノミ）とアイヌ古式舞踊の演舞をおこないます。



2023年のカムイノミのようす

日 程：2024年11月28日(木)10時30分～11時50分
会 場：本館 玄関前広場
(雨天の場合、古式舞踊はエントランスホールにて実施)

— 齋藤 玲子(人類文明誌研究部 准教授)—

6. 公開フォーラム「世界の博物館2024」

[詳しくはこちら](#)

9ヵ国・地域、9名の博物館専門家がそれぞれの所属する博物館の活動や課題を報告しながら、互いに問題点を共有し、検討します。

日 程：2024年11月2日(土)13時～16時45分(12時30分開場)
会 場：本館2階第4セミナー室
主 催：国立民族学博物館／独立行政法人 国際協力機構
定 員：60名(要事前申込み／先着順)
※定員に達しましたので申込受付は終了いたしました。
参加費：無料
【申込期間】10月24日(木)まで



— 寺村 裕史(学術資源研究開発センター 准教授)—

7. 本館展示「自動運転モビリティ（WHILL 自動運転サービス）の

一般公開について」

[詳しくはこちら](#)

文化施設で世界初！ 当館にて WHILL 自動運転サービスを正式導入しました。国立民族学博物館と WHILL 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO：杉江理）は、2024 年 10 月 3 日から、同博物館内において WHILL 株式会社が提供する WHILL 自動運転モビリティを一般公開いたしました。



— 日高 真吾(学術資源研究開発センター 教授) —

8. 展示解説 みんぱく創設 50 周年記念企画展

「客家と日本——華僑華人がつむぐ、もうひとつの東アジア関係史」

[詳しくはこちら](#)

現在開催中の企画展の見どころを展示場にて解説します。

（ZOOM でのライブ配信も予定）

会 期：2024 年 12 月 3 日(火)まで

会 場：国立民族学博物館 本館企画展示場

観覧料：一般 580 円（490 円）、

大学生 250 円（200 円）、高校生以下 無料

※（ ）は、20 名以上の団体料金、大学等の授業でご利用の方、3 ヶ月以内のリピーター、満 65 歳以上の方（一般料金）の割引料金（要証明書等）。



— 奈良 雅史 (学術資源研究開発センター 准教授) —

※その他の配布資料 外来研究員受入一覧（資料5）



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

お問い合わせ

国立民族学博物館 総務課 広報係

電話:06-6878-8560(直通) Fax:06-6875-0401 Mail:koho@minpaku.ac.jp